

2024年4月

お客さま各位

岡崎信用金庫

パソコンのウイルス感染を装ったサポート詐欺にご注意ください

パソコンにウイルス感染等を装ったポップアップ画面を表示し、偽のサポート窓口で電話をかけさせて預金を不正に送金させる事案が発生しています。

サポート詐欺とは

インターネットご利用時、突然、ウイルス感染を装う嘘の警告画面を表示したり、大音量の警告音を流すことでお客様の不安をあおり、偽のサポート窓口で電話するよう誘導します。そして、偽のサポート窓口で、遠隔操作ソフトをインストールするよう誘導したり、口座情報を聞き出すなど、サポート費用等の名目で金銭をだまし取ろうとする詐欺です。

手口の特徴

- (1) 突然、「ウイルスに感染」等の警告画面が表示される。
- (2) 大音量の警告音やアナウンスが流れる。
- (3) 「サポートセンター」等と称した電話番号が表示される。
- (4) 「サポート料金」「修理費」「メンテナンス代」等の名目でお金のお話をします。
- (5) 「遠隔サポートツール」等をインストールさせようとする。

被害にあわないためには

- (1) 偽の警告画面が表示された場合は、ブラウザを終了してください。警告画面が消えない場合は、ブラウザを強制終了するかパソコンを再起動してください。
- (2) 金融機関、警察、有名企業などを名乗る事例も発生しています。「パスワード」「口座番号」「暗証番号」「ID」などは絶対に伝えないでください。
- (3) 警告場面で指示されるアプリやソフトウェア等はインストールしないでください。

以上